化学工学会SIS-CE分科会（関東）**会議議事録**2014-4-21

１．日時：２０１４年４月１７日（木）　１４：００～１７：３０

２．場所：三井造船（株）幕張オフィス、２８１会議室（２８階）

３．出席者（敬称略）：１１名

金谷（川崎重工業）、寺澤、橋本、廣瀬（以上、三井造船）、奈良橋、（クボタ環境サービス）、

塚尾（クボタ）、村田、大関（以上、月島機械）、中村、中島（以上、東洋エンジニアリング）、

原（テプロスエンジニアリング）

４．議題：

４．１　自己紹介（初参加者）

（１）東洋エンジニアリング株式会社の中村氏、中島氏（以上、プロジェクト管理部、

コストエンジニアリングチーム）

（２）月島機械株式会社の大関氏（水環境事業本部、コストエンジニアリング室）

４．２　３分間スピーチ（１１名、約３０分）

（１）参加者の皆さんから氏名、社名、所属、担当業務、及び関心事、コスト関連情報などが報

告され、それに関連し、意見交換、質疑応答が行われた。

４．３　討議、意見交換----最近の為替・価格動向と対応策について（約３５分）

　　討議内容でのキーワード：国内土建工事の繁忙・価格上昇、韓国ベッセル価格の上昇、インド

ネシアの工事費上昇、プラントコスト動向とＣＰＩ等との相関関係、パートナーとの協業等。

４．４　活動報告、連絡事項----資料配布と内容説明（金谷分科会会長から説明）

（１）SIS部会の役員一覧（２０１４年３月１８日現在）

（２）SIS部会の２０１４年度事業計画書-------SIS-CE分科会に関して、第４６回秋季大会（９

月、九州大学）のでの主催シンポジューム“グローバル化の進展と国内空洞化に対応する

コストエンジニアリング”の記述あり。

４．５　SIS-CEの位置づけ、活動内容などについて初参加者（中村、中島、大関各氏）、村田氏、

廣瀬氏の５名に資料配布と説明（金谷分科会会長から説明）

（１）配布資料：①コストエンジニアリング分科会のご案内

　　　　　　　　②システム・情報・シミュレーション部会コストエンジニアリング

分科会　　③沿革　④活動実績

４．６　学習会　（説明と質疑応答、意見交換が行われた）

（１）コスト見積もりに関するロケーションファクター（説明：寺澤氏）

資料提供あり。内容につき解説された。（解説２０分、質疑３０分）

（２）事業の経営指標について（説明：原氏）

資料提供あり。内容につき解説された。（説明２５分、質疑２０分）

（３）資料提供（寺澤氏）２件。----①IMFによる世界経済の見通し報告、②米国サブプ

ライムローンの復活（英FT）

５．その他

（１）次回会議予定：２０１４年７月１０日（木）、１４時～１７時半、三井造船

（２）新規参加者の本会合に関する感想について（各自から発言）

（３）会合後の懇親会は今回、中止した。（出席者少ない為）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上（書記：原）